

DentalBrainサービス利用規約

DentalBrain株式会社（以下、「DentalBrain」といいます）は、DentalBrainが提供する一切の製品・サービス（以下、「本サービス」といいます）に関して、以下の通り利用規約（以下、「本規約」といいます）を定めます。

発効日: 2024年1月26日

第1次修正版: 2025年3月25日

第2次修正版: 2026年3月23日

第3次修正版: 2026年11月16日

第1条（サービスの定義）

1. DentalBrainが提供するサービス

「本サービス」とは、DentalBrainが提供するウェブアプリケーション、クラウドサービス、その他機能を総称した名称であり、サービス利用者が預けた患者情報を用いた分析、パソコンやスマートフォンを通じた参照、および患者への説明を目的としています。本サービスでは矯正歯科医療の発展のため、サービス利用者の許諾（第16条第4項）を得た範囲で、保存された患者情報を第16条および第16条の2に定める方法により匿名加工または仮名加工した上で研究およびAI技術を用いた機能の開発に利用します。また、DentalBrainは、本サービスの機能を提供するにあたり、第16条の4に定めるとおり外部のAIサービスを利用することがあります。なお、患者情報の取り扱いに際しては本規約で定める個人情報保護方針に従うものとします。

2. 契約者、サービス利用者等

本規約において「契約者」とは、本サービスの利用契約を締結する者をいい、医療機関を開設する者が法人である場合は当該法人を、個人である場合は当該開設者個人をいいます。本規約への同意、解約、データの書き出しおよび削除の依頼は、契約者を代表する権限または契約を締結する権限を有する者（以下「権限者」といいます）が行います。「有資格者」とは、第2条第1項の免許を有し、契約者の医療機関で診療上の責任を負う者をいいます。契約者は、自らの責任において従業者に本サービスを利用する権限を付与し、管理します。本規約において「サービス利用者」とは、契約者および契約者から権限を付与されて本サービスを利用する者をいいます。DentalBrainからの事故等の通知は、契約者が指定する責任者に宛てて行います。

3. データの区分

本規約において「分析データ」とは、サービス利用者が本サービスに保存した患者情報、画像、計測値、描画データその他のデータのうち、次の診療記録データ以外のものをいいます。「診療記録データ」とは、本サービスが診療録その他の記録を作成する機能を提供する場合において、サービス利用者が当該機能により正式な記録として確定させたデータをいいます。

第2条（サービスの利用）

1. 契約者は、自らの医療機関に有資格者を置く者に限ります。有資格者は、自らが歯科医療または医療を行う国または地域において有効な歯科医師免許もしくは医師免許、またはこれらに相当する資格（以下、総称して「免許」といいます）を有する者としてします。契約者は、本サービスの利用期間中、有資格者の免許が有効に存続していることを保証し、免許の取消、停止、失効その他の変更が生じた場合には、直ちにDentalBrainに通知するものとします。
2. 本サービスの機能の範囲は、第1条に定める目的の範囲内でDentalBrainが提供する機能（分析、参照、患者への説明、症例共有その他DentalBrainが本サービス上で示すもの）とします。
3. サービス利用者は、サービス利用者自らの責任と費用において、本サービスへアクセス可能な機器、環境を準備した上で本サービスを利用するものとします。
4. サービス利用者は、DentalBrainが指定するセキュリティ条件、利用手順に従って本サービスを利用するものとします。
5. 本規約において「無料会員」とは、資格確認を完了し、有料プランを契約していないサービス利用者をいいます。無料会員が利用できる機能と容量は、DentalBrainが別途定める料金表によります。

資格確認

1. サービス利用者は、本サービスの登録時に、有資格者の氏名、免許番号（登録番号）その他DentalBrainが定める項目を入力するものとします。日本国以外の国または地域の免許の場合は、免許を取得した国または地域、および免許を発行または登録した機関の名称を含みます。
2. DentalBrainは、免許の有効性を次の方法により確認することができます（以下「資格確認」といいます）。(1) 日本国の免許：厚生労働省が公開する医師等資格確認検索システムその他の公開情報、(2) それ以外の国または地域の免許：当該国または地域の登録機関が公開する登録簿その他の公開情報、または免許証の画像その他の書面の提出（以下「手動確認」といいます）。DentalBrainは、合理的に満足できる証明が得られないときは、利用を拒否することができます。
3. DentalBrainは、資格確認において合理的な措置を講じますが、サービス利用者の同一性、資格の内容または免許の有効性を保証するものではありません。
4. 資格確認が完了するまでの間、サービス利用者はサンプルデータの閲覧のみ可能とし、患者データのアップロードはできません（以下「承認待ちステータス」といいます）。
5. DentalBrainは、資格確認を7日以内に実施するよう努めますが、確認の完了時期を保証するものではありません。
6. DentalBrainが公開情報により免許の有効性を確認できなかった場合、DentalBrainはサービス利用者に対し免許証の画像の提出を求めることがあります。提出された画像は、確認完了後に速やかに削除します。

無料体験期間

1. 本サービスは、無料会員が有料プランを申し込んだ時から7日間の無料体験期間を1回に限り提供します。無料体験期間中は、DentalBrainが別途定める料金表に記載されたいずれかのプランの機能を利用できます。過去に無料体験期間を利用したサービス利用者が、解約の後に再び有料プランを申し込む場合、無料体験期間は適用されず、申込みの時点から課金されます。

2. サービス利用者は、有料プランを申し込む際にクレジットカードその他DentalBrainが定める決済手段の情報を登録するものとします。資格確認の結果、免許の有効性が確認できなかった場合において、決済手段に関する情報が登録されているときは、DentalBrainまたは決済事業者が保有する当該情報について、所定の方法により削除または利用停止の手続きを行います。
3. DentalBrainは、無料体験期間が始まった時点で、その開始日および終了日を電子メールにより通知します。
4. 無料体験期間の終了後（無料体験期間の開始から8日目の午前0時）、自動的に選択されたプランの有料契約に移行し、課金が始まります。この時点の決済がDentalBrainが定める期間内に完了しなかった場合は、無料会員に移行します（第3条の5）。この場合、DentalBrainは当該期間の利用料金を請求しません。その後、決済事業者による再請求で決済が完了した場合は、有料プランに戻ります。
5. 無料体験期間中に解約した場合、課金は発生しません。保存されたデータは、第3条の5に定めるところにより取り扱います。

有料プラン

1. サービス利用者は、DentalBrainが別途定める料金表に記載された各種プランから選択し、所定の料金を支払うことで所定の機能やサービスを利用できます（以下、「有料プラン」といいます）。
2. 有料プラン契約は、月額や年額その他DentalBrainが定めるサイクルで自動更新されるものとし、サービス利用者が解約手続きを行わない限り継続されるものとします。また、有料プランに関する利用料金については、本規約に別段の定めがある場合を除き、日割計算による返金等を行わないものとします。
3. サービス利用者は、DentalBrainが定める手続きに従い、プランのアップグレードまたはダウングレードを行うことができます。プラン変更は、変更手続き完了後の次回更新日から適用されます。
4. 各プランには、管理可能な患者数、利用可能な機能、データ保存容量等の制限があります。制限の詳細はDentalBrainが別途定める料金表に記載します。
5. サービス利用者は、DentalBrainが定める支払方法および支払期日に従って利用料金を納入する義務を負い、支払いが確認できない場合には、第3条の5に定める措置（データ削除を含む）が講じられることに同意します。
6. 利用料金は、日本円、米ドルその他DentalBrainが定める通貨により表示します。表示価格に含まれない付加価値税、消費税その他の公租公課、為替手数料および海外利用手数料は、サービス利用者の負担とします。

第3条（データの保存）

1. サービス利用者が本サービス上に保存できるデータの容量、管理可能な患者数その他の制限は、選択したプランの範囲に限定されます。
2. DentalBrainは、有料プランの契約期間中、サービス利用者が保存したデータを保管します。

第3条の2（本サービスの位置づけと記録の保存）

1. 本サービスは、分析データの分析、参照および説明のためのものであり、診療録、エックス線写真その他法令により保存が義務づけられた記録の保存（以下「法定保存」といいます）を行うためのものではありません。

ありません。これらの原本の法定保存は、サービス利用者が自ら行うものとします。

2. 本サービスが診療記録データを取り扱う場合、有料プランの契約期間中、DentalBrainは確定した診療記録データを削除せず、訂正または追記は履歴を残す方法により行います。
3. 有料プランの契約が終了した場合のデータの保存および削除は、第3条の5（同条が適用されない場合は附則第4条または附則第5条）に定めるところによります。その後もデータの保存が必要な場合は、サービス利用者が自ら行うものとします。DentalBrainは、そのために、第3条の5第1項の期間内に、全患者のデータを一括して書き出す機能を提供します。書き出しはDentalBrainが定める形式で行い、その内容には、診療記録データの全項目と訂正・追記の履歴、およびエックス線写真・写真の画像ファイルを含み、本サービスがなくても読める形式とします。書き出す機能の提供を開始する時期は本サービス上で通知します。

第3条の3（ストレージ容量）

1. 使用量は、DentalBrainがサービス利用者のために保存するすべてのデータ（アップロードされた原本データ、表示のために生成する縮小画像・サムネイル、描画データを含みます）の合計とします。
2. 過去の記録を初めて表示した際にサムネイル等を生成することがあり、これにより使用量が増加します。
3. 完全に削除したデータの容量は使用量から差し引きます。ゴミ箱にあるデータは、完全に削除されるまで使用量に含まれます。
4. 有料プランのサービス利用者どうしで症例を共有した場合、共有されたデータは双方の使用量に含まれ、共有先の写しが完全に削除されるまで含まれます（第16条の5）。
5. 使用量が契約プランの上限を超えた場合、DentalBrainは超過を通知し、上限内に戻るまで新たなデータの保存を制限することがあります。DentalBrainは、超過を理由に保存済みのデータを削除しません。

第3条の4（サービス利用者による削除）

1. サービス利用者が分析データを削除した場合、当該データはゴミ箱に移り、完全に削除するまで復元できます。確定した診療記録データは、本条による削除の対象としません（第3条の2第2項）。
2. サービス利用者は、ゴミ箱の自動削除を有効にすることができます（初期設定は無効。提供を開始する時期は本サービス上で通知します）。有効な場合、ゴミ箱に移ってから30日を経過したデータは自動的に完全に削除されます。DentalBrainは、自動削除を事前に通知します。
3. 完全に削除したデータは、サービス利用者は復元できません。ただし、障害からの復旧のためのバックアップには、DentalBrainが定める保存期間が経過するまで残ることがあります。

第3条の5（有料プランの契約終了後のデータ）

1. 有料プランの契約が終了した場合、DentalBrainは、終了日から30日間データを保持します。この間、サービス利用者はデータの閲覧およびダウンロードのみ行うことができ、この期間内に再び有料プランを契約した場合は、すべての機能とデータが元に戻ります。本条において「終了日」とは、(1) 解約または退会の場合は、支払済みの契約期間が満了した日、(2) 決済が完了しなかった場合は、第3項により

無料会員に移行した日、(3) 無料体験期間中に解約した場合は、解約した日、(4) 無料体験期間の終了時の決済が完了しなかった場合は、無料会員に移行した日をいいます（この場合も有料契約は成立したものと扱います）。

2. DentalBrainは、前項の期間が終了する前に、第14条に定める方法により複数回通知します。期間が終了したときは、データを削除します（バックアップについては第3条の4第3項）。ただし、次のデータは、この限りではありません。(1) 法令に基づく対応、事故の調査その他の正当な理由により、DentalBrainが保存または保全しているデータ（保全を解除するまで削除せず、削除の予告も行いません）、(2) 第16条の5により共有先に作成された写し（共有先の契約に従います）。
3. 決済が完了しなかった場合、DentalBrainはその旨と、決済を完了すべき期間（以下「猶予期間」といい、DentalBrainが定めます）を通知します。猶予期間を経過しても決済が完了しないときは、無料会員に移行します。その後、決済事業者による再請求で決済が完了した場合は、有料プランに戻ります。
4. 第2項により削除されたデータは、その後に有料プランを契約した場合を含め、復元できません。
5. DentalBrainは、削除を実行した者、日時および削除の対象を記録し、患者情報および画像の内容は記録に残しません。サービス利用者から求めがあった場合、DentalBrainは、削除を行ったデータの範囲と、削除後も残る情報（バックアップ、共有先の写し、匿名加工情報等）を記載した記録を交付します。
6. 本条による削除により生じた損害について、DentalBrainは、故意または重過失がある場合を除き、責任を負いません。
7. 第1項の期間は、DentalBrainが削除を実行しない期間であり、第11条の責任の制限を変更するものではありません。期間内のデータの取得は、サービス利用者の責任で行うものとします。

第4条（サービス利用者による解約）

1. サービス利用者は、無料体験期間中を含め、任意のタイミングで本サービスの利用契約を解約することができます。無料体験期間中に解約した場合、課金は発生しません。
2. 無料体験期間終了後に解約する場合、本規約に別段の定めがある場合を除き、解約時点で契約期間の途中であっても日割計算による返金を行わないものとします。解約時点までの利用料金は、利用者が全額負担することに同意します。
3. サービス利用者が解約し、または退会した場合、保存されたデータは第3条の5に定めるところにより取り扱います。
4. 解約後、第3条の5第1項の期間内に再び有料プランを契約した場合は、データは元に戻ります。同項の期間の経過後に削除されたデータ、およびサービス利用者が自ら完全に削除したデータは、復元できません。

第5条（禁止事項）

本サービスの利用にあたり、サービス利用者は以下の行為をしないものとします。

1. 第三者およびDentalBrainの著作権等の知的財産権その他の権利または法律上の利益の侵害
2. 第三者およびDentalBrainへの誹謗、中傷のほか、第三者およびDentalBrainに不利益を与える行為

3. 公序良俗に反する行為
4. サービス利用者に適用される法令に違反する行為、または違反のおそれのある行為
5. 反社会的勢力の活動に結びつく、または結びつくおそれのある行為
6. 本サービスを妨害、混乱させる行為
7. DentalBrainが提供するシステムインフラに必要な以上の負荷をかける行為またはその準備をする行為や、不正なアクセスをする行為またはその準備をする行為
8. DentalBrainの説明に従わない本サービスおよびDentalBrainのシステムの利用行為
9. 本サービスの自由記述欄（主訴、所見コメント、特記事項、質問チャットの入力欄等）に、患者の氏名、患者ID、連絡先その他患者を直接識別する情報を入力する行為（第16条の4第6項）
10. 本規約に違反するまたは違反のおそれのある行為
11. その他DentalBrainが本サービスの運営管理上、不適切であると判断する行為

第5条の2（制裁等の対象でないことの表明）

サービス利用者は、DentalBrainに適用される経済制裁、輸出管理その他の法令、および決済事業者・クラウド事業者が定める制限により、本サービスの提供が制限または禁止される対象に該当しないことを表明し保証します。該当すると判断した場合、DentalBrainは提供を拒否または停止できます。

第6条（譲渡制限）

1. サービス利用者は、本サービスの利用契約上の地位、本規約に基づく権利、義務をDentalBrainの事前の書面による承諾がない限り第三者に対して譲渡または承継等することはできないものとします。
2. サービス利用者は認証情報の利用および管理について一切の責任を負い、認証情報を第三者に利用させること、または貸与・譲渡・売買等することはできません。ただし、サービス利用者が、自らの責任のもとで、自らの医院の従業者に利用させる場合を除きます。
3. 認証情報を用いてなされた本サービスの利用は、すべて当該認証情報を有するサービス利用者によりなされたものとみなします。
4. 第三者が認証情報を利用したことによりサービス利用者が被った損害については、原因の如何を問わず、DentalBrainは一切の責任を負わないものとします。また、認証情報が当該サービス利用者以外の者により利用されたことによって、DentalBrainまたは第三者が損害を被った場合、当該認証情報を有するサービス利用者はその損害を賠償するものとします。

第7条（利用停止および情報の強制削除）

1. DentalBrainは、サービス利用者において以下の事由がある場合には、サービス利用者に対し事前に通知することなく本サービスの利用権限を停止することがあります。
 - (1) 本規約に違反した場合
 - (2) 登録内容に虚偽あることが判明した場合
 - (3) メールアドレスを含む登録情報が無効であると判断した場合

- (4) 有資格者が第2条第1項に定める免許を有しないことが判明した場合、あるいは当該免許が取消・停止された場合
 - (5) 資格確認の依頼に対し60日以内に応答がなかった場合
 - (6) サービス利用者が本サービスを利用するにふさわしくないとDentalBrainが判断した場合
2. DentalBrainはサービス利用者が本規約に違反した場合、またはDentalBrainもしくは第三者の権利または法律上の利益を保護するため、その他本サービスの運営または管理上、DentalBrainが必要であると判断した場合には、システム内に保存されているサービス利用者の情報を削除できるものとします。

第8条（サービスの一時停止・中止について）

1. DentalBrainは、任意の理由（本サービスを提供するサーバーの保守、機能改善およびサービス利用者の利益を確保するためなどを含みますが、これらに限りません。）により、予告なく本サービスの利用を一時停止、または本サービスの提供を中止する場合があります。
2. 法規制への対応その他の理由によりDentalBrainがやむを得ないと判断した場合には、サービス内容の変更や機能の改修、あるいは停止・中止する場合があります。サービス利用者はこれに同意するものとします。また、それによりサービス利用者に生じた損害（ビジネス機会の喪失やデータ復旧費用等を含むがこれに限られない）について、DentalBrainは一切の責任を負わないものとします。
3. DentalBrainは、その裁量により、特定の者、地域または法域に対する本サービスの提供を制限できます。この場合に有料プランのサービス利用者への提供を停止するときは、未経過期間の利用料金を返還し、または契約を終了させたとえ、第3条の5第1項の期間以上、データを書き出す機会を設けます。

第8条の2（新機能のβ版提供について）

1. β版期間の定義 DentalBrainは、本サービスの機能向上のため、新機能を随時追加・提供する場合があります。新機能のリリースから1ヶ月間は、当該機能を「β版」（ベータ版）として提供するものとします。
2. β版の明示 β版として提供される機能については、サービス利用者に対して事前にその旨を明示するものとします。明示方法は、本サービスの画面上での表示、電子メールによる通知、その他DentalBrainが適切と判断する方法によります。
3. 不具合発生の可能性についての了承 β版期間中の新機能については、動作の不安定性、予期しない動作、データ処理の遅延、その他の不具合が発生する可能性があることを、サービス利用者は予め了承するものとします。β版期間中の新機能には、AI技術を用いた機能を含む場合があります。AI技術を用いた機能については、予測精度の限界、予期しない出力結果等が発生する可能性があることを、サービス利用者は予め了承するものとします。
4. 不具合への対応 DentalBrainは、β版期間中に発見された不具合について、速やかに修正・改善を行うよう努めますが、修正完了時期について保証するものではありません。
5. β版機能の利用の任意性 β版として提供される機能の利用は、サービス利用者の任意とします。サービス利用者は、β版機能を利用しないことを選択することができます。

6. 免責事項 β 版期間中の新機能の利用により生じた損害（データの損失、業務の中断、診療への影響等を含むがこれに限られない）について、DentalBrainは、故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。ただし、患者データの安全性に関わる重大な不具合が発見された場合、DentalBrainは直ちに当該機能の提供を停止し、サービス利用者に通知するものとします。
7. β 版期間の変更 DentalBrainは、 β 版期間を延長または短縮する場合があります。また、 β 版期間終了後に当該機能の提供を中止する場合があります。これらの変更については、事前にサービス利用者に通知するものとします。
8. フィードバックの協力 サービス利用者は、 β 版機能の利用において不具合を発見した場合、DentalBrainが指定する方法により報告することができます。DentalBrainは、報告された情報を機能改善のために利用させていただきます。

第9条（医療機器非該当）

1. 本サービスによって提供されるレントゲン画像の保管およびサービス利用者による入力に基づくセファロ分析機能は、医療行為を構成するものではありません。本サービスは、サービス利用者が歯科医療において必要とする情報の管理および参照を支援することを目的としており、医療行為そのものを代行または実施するものではありません。
2. 本サービスは、現在提供している機能および使用目的を前提として、日本国の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に定める医療機器に該当しないものとして取り扱われます。サービス利用者は、本サービスの利用地域において適用される医療機器、医療ソフトウェアその他の規制を確認し、これを遵守するものとします。

第10条（医療の結果に関する責任所在）

1. DentalBrainは、本サービスを通じて医療アドバイスや診断を提供するものではありません。本サービスは、サービス利用者である歯科医師または医師の診断や治療計画の策定を補助するものであり、直接的な医療行為を代行または実施するものではありません。サービス利用者は、本サービスに関連するいかなる医療決定も自己の専門的知識と責任において行うものとします。
2. サービス利用者は、本サービスを自己の責任で利用するものとし、DentalBrainは、本サービスの内容の正確性・完全性・有用性・利用目的への適合性、本サービスに瑕疵や障害がないこと、その他本サービスに関して一切の保証をいたしません。
3. サービス利用者は、本サービスを医療行為の際に使用する場合、本サービスの性質および限界（第9条および前項に規定）を理解し、最終的な診断や治療計画の立案に関しては、自身の専門的判断及び責任において行うものとします。本サービスを参照し医療行為を行った結果に関する責任は、サービス利用者が負うものとします。

第11条（データ管理に関する責任の制限）

1. 本サービスは、ユーザーによるデータの保管および管理を支援しますが、その完全性、安全性、または永続性を保証するものではありません。本サービスの使用によって生じるいかなる損害についても、

DentalBrainは責任を負いません。これには、データの損失、使用不能、ビジネスの中断、または利益の喪失が含まれますが、これに限定されません。

2. ユーザーは、本サービスの使用に伴うリスクを理解し、これを受け入れるものとします。サービス利用者は、重要なデータについて適切なバックアップを取るなど、自己の責任においてデータの管理を行うものとします。本サービスは、データのバックアップ、復旧、または損失に対する責任を負わないものとします。

第12条（損害賠償）

1. サービス利用者は、本サービスを利用したこと、もしくは利用できなかったこと、本サービスの内容の変更および提供の停止、廃止、データの消失、その他の本サービスに起因しまたは関連して生じた一切の損害について、DentalBrainに故意または重過失がない限り、DentalBrainが一切責任を負わないことに同意します。DentalBrainが何らかの理由で責任を負う場合であったとしても、付随的損害、間接損害、特別損害（予見可能性の有無を問いません）、将来の損害および逸失利益については賠償する責任を負わないものとします。
2. サービス利用者は、本サービスの利用により、DentalBrainまたは第三者に損害または不利益を与えないものとします。
3. サービス利用者は、本サービスの利用により、DentalBrainに対して損害または不利益を与えたときは、DentalBrainに対し、当該損害（弁護士費用を含みます。）または不利益を賠償または補償するものとします。また、DentalBrainが、サービス利用者起因して、第三者から損害賠償請求を受けたときは、サービス利用者は、DentalBrainに対し、当該損害（弁護士費用を含みます。）を賠償または補償するものとします。
4. サービス利用者は、本サービスの利用によって第三者と紛争になったとき、または第三者に損害を与えたときは、自己の費用と責任において当該紛争を解決し、損害を賠償するものとします。

第13条（個人情報保護）

1. DentalBrainは、DentalBrainホームページに開示する、「個人情報の取り扱いについて」に従い、本サービスの登録に際して知った利用者の登録情報および本サービスを通じてサービス利用者から預かる患者情報を保護し、第三者に開示または漏洩しないものとします。
2. ただし、利用者から事前の書面による承諾を得た上で開示する場合、国または地方公共団体等から義務により開示を求められた場合その他法令の定めるところによる場合はこの限りではありません。
3. なお、第16条の2に基づき匿名加工情報として処理されたデータは、個人情報保護法第2条第6項に定める匿名加工情報に該当するため、本条における個人情報としての取り扱いの対象外とします。患者情報の外部AIサービス提供事業者における取扱いについては、第16条の4に定めるところによります。

第13条の2（患者情報の取扱いの区分および事故発生時の通知）

1. 本サービスにおける患者情報の保存、管理、解析その他サービス利用者に本サービスを提供するための取扱いについて、DentalBrainは、サービス利用者から委託を受けて取り扱います。DentalBrainは、本

サービスの提供のため、外部のAIサービス提供事業者処理を再委託することがあります（第16条の4）。

2. 第16条および第16条の2に定める研究およびAI技術を用いた機能の開発のための利用は、前項の委託とは別に、サービス利用者の任意の許諾および第17条第2項の患者の同意を得た範囲で、患者情報をDentalBrainに提供していただき、DentalBrainが自らの目的として行います。サービス利用者は、この許諾をしない場合でも、本サービスを利用することができます。
3. 利用者の登録情報、契約および請求に関する情報は、DentalBrainが自らの利用目的のために取り扱います。
4. DentalBrainは、本サービスにおいて取り扱う患者情報について、漏えい、滅失、毀損その他個人情報の安全の確保に係る事態が生じたことを知ったときは、速やかに、当該事態の概要、対象となる情報の項目および数、原因、二次被害の有無、講じた措置その他必要な事項をサービス利用者に通知し、サービス利用者が行う調査、監督官庁への報告および患者への通知に協力します。DentalBrainは、自らが法令上負う義務を、法令に従って履行します。
5. 前項の事態に関する患者への連絡は、原則としてサービス利用者が行います。ただし、DentalBrainの法令上の義務が免除されるかどうかは、法令の定めに従います。
6. サービス利用者は、本サービスにおいて取り扱う患者情報について第4項の事態が生じたことを知ったときは、法令に従い遅滞なく、DentalBrainに対して通知します。
7. サービス利用者は、DentalBrainからの通知が確実に到達するよう、第14条に定める連絡先を最新の状態に維持するものとします。

第14条（利用者からの連絡および通知）

1. サービス利用者が本サービスに関してDentalBrainに連絡が必要な場合、DentalBrainアプリ上に周知する該当窓口あてにメールにて連絡するものとし、それ以外の方法による連絡は受け付けないものとします。
2. DentalBrainからサービス利用者に対する通知は、サービス利用者が登録した電子メールアドレス宛に送信する方法によることを原則とし、必要に応じて本サービスの画面上での表示その他DentalBrainが適切と判断する方法を併用します。サービス利用者は、登録した電子メールアドレスその他の連絡先を最新かつ有効な状態に維持するものとし、これを怠ったことにより通知が到達しなかった場合であっても、通常到達すべき時に到達したものとみなします。

第15条（知的財産権）

本サービスに関連する一切の知的財産権、これには本サービスで用いる分析手法やその他のサービス関連の技術、ソフトウェア、文書、ブランド、商標、著作権、特許、ノウハウ、およびそれに類する権利を含むがこれに限定されない、は全てDentalBrainに帰属します。サービス利用者は、これらの知的財産権を尊重し、無断での使用、複製、変更、配布、公開、またはこれらの知的財産権に基づく権利の行使を行わないことに同意します。本条項は、DentalBrainが提供するサービスの価値と独自性を保護し、適切な知的財産権の管理を図るために定められたものです。

第16条（患者情報の利用）

1. サービス利用者によって本サービスを通じて作成されたコンテンツに関する知的財産権は、当該サービス利用者に帰属します。ただし、DentalBrainは、本サービスの改善および機能向上のために、これらのコンテンツを利用する権利を有します。この利用には、AI技術を用いた機能の開発・改善を含みます。ただし、AI技術を用いた機能の開発は、第4項の許諾をした場合に限りです。サービス利用者は、これらのコンテンツがDentalBrainによって使用されることを承諾するものとします。この承諾は、サービスの効率性および効果性の向上を図るためのものであり、患者情報の取り扱いは厳格なプライバシー保護基準に従います。
2. サービス利用者は、第4項の許諾をした場合、本サービス上で保存した患者情報をDentalBrainが科学的研究目的およびAI技術を用いた機能の開発目的で使用することに承諾するものとします。この情報利用は、医療の発展と研究の進展に寄与することを目的とし、患者情報の取り扱いは厳格なプライバシー保護基準に従います。
3. 本サービスは、前項および前々項で述べられた患者情報の使用に際して、第16条の2に定める匿名加工または仮名加工の処理を施すことにより個人のプライバシーを保護します。加工されたデータは、個人を特定できない形でのみ使用され、患者のプライバシー権とデータ保護の要件が厳守されます。
4. 前各項に定める研究およびAI技術を用いた機能の開発目的でのデータ利用は、サービス利用者がDentalBrainの定める方法により利用を許諾した場合に限り行われるものとします（オプトイン方式）。サービス利用者は、一度行った許諾をいつでも撤回することができます。この許諾は任意であり、許諾しない場合でも本サービスを利用することができます。DentalBrainは、許諾を、本サービスの利用に必要な同意とは別の選択欄により求めます。
5. 本サービスが提供する予測・シミュレーション機能により生成された画像等は、あくまで予測であり、実際の治療結果を保証するものではありません。サービス利用者は、この点を患者に対して説明するものとします。

第16条の2（匿名加工情報および仮名加工情報の作成および取り扱い）

1. DentalBrainは、本サービスにおいて収集した患者情報を基に、個人情報保護法に定める匿名加工情報を作成することがあります。
2. 本条に定める処理により作成される情報には、個人情報保護法に定める匿名加工情報のほか、個人を識別できないよう適切に匿名化その他の処理を行った情報を含みます。ただし、匿名加工情報に該当しない情報については、第13条第3項の「個人情報としての取り扱いの対象外」は適用しません。サービス利用者は、自己の所在地および利用地域において適用される法令を遵守する責任を負います。ただし、本項はDentalBrainが適用法令上負う義務を免除するものではありません。
3. 匿名加工情報に含まれる項目は以下の通りとします。セファロ計測値（各種角度・距離の数値データ）、年齢層（10歳刻み）、性別、診断分類（不正咬合の種類等）、治療方針に関する情報、顔貌シミュレーション画像（匿名加工処理後のもの）、3D顔貌スキャンデータ（匿名加工処理後のもの）、レントゲン画像（匿名加工処理後のもの）、口腔内写真（匿名加工処理後のもの）、歯列の3Dスキャンデータ（匿名加工処理後のもの）、治療経過データ（治療前後の比較データ、長期追跡データ）、小児患者の成長予測関連データ（成長ステージ、成長量等）

4. 匿名加工の方法は以下の通りとします。患者氏名、生年月日、住所等の直接的な識別情報の削除、医院名・担当医名の削除、顔貌画像（2D写真および3Dスキャンデータ）については、骨格・歯列等の医学的評価に必要な情報を抽出した上で、目・鼻・口その他の顔の部位の詳細な形状を除去または加工し、皮膚の色調・質感等の個人識別要素を除去し、顔認証技術による個人識別が不可能な状態へ変換する処理を施す、その他、個人を識別可能な情報の削除または変換。レントゲン画像、口腔内写真および歯列の3Dスキャンデータについては、画像およびファイルに付された氏名、ID、生年月日、撮影日時、医療機関名、機器情報その他の付帯情報およびファイル名を削除し、画像内に写り込んだ文字・記号を消去し、顔の軟組織の輪郭その他の容貌が識別できる部分を医学的評価に必要な範囲を除いて削除または加工し、元の個人情報と結び付ける符号を削除します。特異な所見により個人が識別されるおそれがあるデータは、除外し、または追加の加工を行います。三次元のエックス線画像（CBCT 等）は、顔の形状を除去する処理を行わない限り匿名加工情報としません。
5. 匿名加工情報の利用目的は以下の通りとします。AI・機械学習モデルの開発、訓練、改善、顔貌形態変化の予測精度向上、小児骨格成長予測の精度向上、学術研究・論文発表、サービス機能の向上
6. DentalBrainは、前項の目的のため、個人情報保護法に定める仮名加工情報を作成し、DentalBrain内部で利用することがあります。仮名加工情報は第三者に提供せず、法令に従い、削除した情報や加工の方法に関する情報を安全に管理します。
7. DentalBrainは、匿名加工情報を作成した場合、個人情報保護法の定めに従い、当該情報に含まれる項目を公表します。
8. DentalBrainは、匿名加工情報を取り扱うにあたり、当該情報の元となった個人情報の本人を再識別する行為を行いません。
9. DentalBrainは、匿名加工情報を第三者に提供する場合、提供する情報の項目および提供方法について公表するとともに、当該第三者に対して匿名加工情報である旨を明示します。
10. DentalBrainは、匿名加工情報の適切な取り扱いを確保するため、匿名加工情報の安全管理措置として、取扱規程の整備、取扱担当者の限定、アクセス制御その他の必要な措置を講じます。
11. 匿名加工情報の作成に用いた個人情報から削除した識別子や加工方法に関する情報は、適切に管理し、漏洩を防止するための措置を講じます。
12. DentalBrainは、サービス利用者による本サービスからのデータの全部または一部の削除の指示があった場合、DentalBrainは、第3条の4に定めるところにより当該データを削除します。ただし、削除の指示の前に本条に基づき既に作成された匿名加工情報については、この限りではありません。
13. DentalBrainは、サービス利用者の解約その他の事由によりアカウントが削除された場合、または第16条第4項に基づくオプトインの撤回がなされた場合であっても、撤回または削除の前に本条に基づき作成された匿名加工情報については、引き続き本条に定める目的の範囲内で利用できるものとします。

第16条の3（匿名加工情報に関する責任の制限）

前条の匿名加工処理は、個人情報保護法その他関連法令および合理的な技術水準に基づき適切に実施するものとします。ただし、技術的限界により、匿名加工情報からの個人の再識別が完全に排除されることを保証するものではありません。DentalBrainは、匿名加工処理の実施において故意または重過失がない限り、再識別に起因して生じた損害について責任を負わないものとします。

第16条の4（外部AIサービスの利用および外国における取扱い）

1. DentalBrainは、本サービスの機能を提供するため、外部のAIサービス提供事業者に対し、患者情報の一部の処理を委託します。当該処理は、本サービスの提供に必要な範囲で、利用の都度行われます。本条に基づく処理は、第16条および第16条の2に定めるAI技術を用いた機能の開発を目的とするものではありません。
2. 前項の委託先（DentalBrainまたは委託先が本サービスの機能のためにあわせて利用する文献検索等のサービスを含みます）について、DentalBrainは、次の事項をDentalBrainのウェブサイトにおいて公表します。委託先の名称、委託先ごとに提供される情報の項目、当該委託先のデータ受領法人の名称およびその所在する国、実際に処理が行われる国または地域、再委託先の有無、保持期間、ならびに外国にある第三者への提供に関する法的根拠。DentalBrainは、公表内容に変更が生じた場合、速やかにこれを更新します。ただし、提供する情報の項目、利用目的、委託先、データ受領法人の所在する国または外国にある第三者への提供の法的根拠その他本人の判断に影響を及ぼす重要な変更を行う場合は、公表の更新に加えて、本規約の変更および同意の再取得の可否を個別に判断するものとします。
3. 前項の委託先のうち、外国にある第三者に該当する者に対する提供については、DentalBrainは、当該委託先が個人情報の保護に関する法律施行規則第16条に定める基準に適合する体制を整備していることを確認したうえで委託を行い、当該体制の継続的な実施を確保するために必要な措置を講じます。当該委託先が所在する国の名称、当該国の個人情報の保護に関する制度、ならびに当該委託先が講ずる個人情報の保護のための措置に関する情報その他個人情報の保護に関する法律第28条第3項に基づき提供すべき情報は、サービス利用者または患者本人の求めに応じて提供します。
4. DentalBrainは、提供した患者情報が、委託先におけるAIモデルの学習、モデルの改善、製品の改善その他委託の目的以外の用途に利用されないことを内容とする契約形態を選択します。ただし、不正利用の監視その他契約上留保されている取扱いについては、次項に定めるところによります。
5. DentalBrainは、サービス利用者から本サービスに保存された患者情報の削除の指示があった場合、第3条の2、第3条の4および第3条の5に定めるところにより当該患者情報を取り扱います（共有写しについては第16条の5によります）。ただし、委託先は、不正利用の監視等の目的で、提供された情報を一定期間保持する場合があります、また法令対応その他の事由により当該期間が延長される場合があります。このため、削除の指示の時点で既に委託先に送信された情報については、直ちに削除されない場合があります。委託先ごとの保持期間、延長の条件および個別の削除要求への対応の可否は、第2項の公表において明示します。
6. サービス利用者は、本サービスの自由記述欄（主訴、所見コメント、特記事項、質問チャットの入力欄等）に、患者の氏名、患者ID、連絡先その他患者を直接識別する情報を入力しないものとします。DentalBrainは、あわせて、外部AIサービス提供事業者に提供する情報を必要な範囲に限るよう努めます。
7. DentalBrainは、第2項の事項を確認し、外国にある第三者への提供に関する法令上の要件を満たすことを確認できた外部AIサービス提供事業者に限り、患者情報の処理を委託します。

第16条の5（症例共有）

1. サービス利用者は、DentalBrainが定める方法により、自らが本サービスに保存した患者情報の全部または一部を、資格確認を完了した他のサービス利用者（以下「共有先」といいます）と共有し、治療方

針等について相談することができます（以下「症例共有」といいます）。症例共有は歯科医師または医師の間の相談を目的とするものであり、DentalBrainは、診断、治療方針の承認その他の医学的判断を行いません（第10条）。

2. 症例共有により患者情報を共有先に提供することは、共有を行うサービス利用者（以下「共有元」といいます）が第三者提供の主体として、その判断と責任において行うものです。DentalBrainは、共有元の指示に従い、共有元の委託先として当該患者情報の写し（以下「共有写し」といいます）を作成して共有先に提供し、共有先のために共有写しを保存する段階では共有先の委託先として取り扱います。共有先は、受け取った共有写しを、独立した個人情報取扱事業者として自らの責任で取り扱います。共有元は、症例共有を行う前に、患者から症例共有についての同意を明示的に得て、DentalBrainが定める方法により同意を得た旨を本サービス上に記録するものとします。同意を得る際の説明には、相談の目的、共有先、提供する情報の範囲、顔写真を含むこと、および共有の終了後も共有写しが共有先に残り得ることを含めるものとします。共有元は、症例共有が外国にある第三者への提供に該当する場合、患者への情報提供および同意の取得その他適用される法令上必要な措置を講じたうえで、症例共有を行うものとします。
3. 共有元は、共有先に表示する患者情報の範囲を、DentalBrainが定める区分（実名、匿名化等）から選択します。匿名化等を選択した場合でも、氏名が表示されないだけで、顔写真その他の画像は共有写しに含まれ、これにより患者が識別され得ます。共有元は、このことを踏まえて前項の同意を得るものとします。
4. 共有先が共有を受け入れた場合、共有先のアカウントに共有写しを作成されます。共有写しは、共有先が保存するデータとして共有先の契約に従って取り扱われます。共有元が共有を終了し、または当該患者情報を削除した場合であっても、共有写しは、DentalBrainが定める範囲で閲覧のみ可能な状態で共有先に残ることがあります。共有元はこれをあらかじめ了承し、患者に説明するものとします。
5. 共有先は、共有写しを共有元との相談の目的の範囲でのみ利用するものとし、第三者に提供し、または相談の目的以外に利用してはなりません。共有先は、共有写しを自らの責任において、個人情報保護法その他の法令に従って取り扱うものとします。
6. 患者が同意を撤回した場合、共有元は、以後その患者の症例共有および共有写しへの情報の更新を行わないものとします。撤回の前に作成された共有写しについて、共有元は共有先に利用の停止または削除を求めることができ、共有先は、自らの保存の必要性および適用される法令に照らして、これに対応するものとします。共有写しは、共有先が自らのデータと同じ方法で削除することができます。
7. 共有先が有料プランを契約している場合（第3条の5第3項の猶予期間中を含みます）、および無料体験期間中である場合は、共有元が付与した役割の範囲で共有写しを利用できます。共有先がこれらのいずれにも当たらない無料会員である場合（無料体験期間が終了した場合を含みます）は、共有を受け入れた日（無料体験期間の終了後に共有写しを初めて利用した場合はその日）からDentalBrainが定める期間に限り、共有元が付与した役割の範囲で共有写しを利用することができ、AI解析、PDF出力、一括ダウンロード等DentalBrainが定める機能は利用できません。共有先の区分は、共有写しを利用するたびに判定します。
8. 症例共有には期限が設定され、共有元は、DentalBrainが定める範囲で期限を延長し、または共有を再開することができます。また、共有元は、前項の期間を経過した無料会員の共有先に対し、共有先ごとに同じ期間を改めて付与することができます。

9. 症例共有にあたり、DentalBrainは、共有元と共有先の双方に相手方の登録氏名および医院名を表示し、共有元に共有先の有料プランの契約の有無を表示します。共有先が本サービスに登録していない場合は、招待を受けた者に共有元の氏名および医院名を表示します。
10. 共有写しは、共有元および有料プランを契約している共有先の双方の使用量に含まれます（第3条の3第4項）。
11. 共有写しは、共有先による第16条第4項の許諾（オプトイン）の対象とはしません。
12. 共有元が有料プランを契約していない状態（第3条の5第1項の期間中を含みます。無料体験期間中および第3条の5第3項の猶予期間中を除きます）となった場合、当該共有元の症例共有は閲覧のみ可能な状態となり、共有先は共有写しの編集および変更の提案ができず、まだ受け入れていない招待は受け入れることができません。共有元が再び有料プランを契約した場合は、元の状態に戻ります。

第17条（患者情報の提供と医学的責任の免責に関する同意）

1. サービス利用者は、次の目的ごとに、患者に説明したうえで必要な同意を得るものとします。(1) 本サービスでの保存、管理および解析（第1条の目的）、(2) 外部AIサービス提供事業者での処理（日本国外で処理される場合を含みます。第16条の4）、(3) 症例共有（第16条の5）。日本国の法令が適用されるサービス利用者については、(1) の同意を本サービスの利用の条件とします。
2. サービス利用者は、第16条第4項の許諾をする場合、患者情報がDentalBrainに提供され、DentalBrainが自らの研究およびAI技術を用いた機能の開発の目的で、匿名加工または仮名加工したうえで利用する場合があることを患者に説明し、前項の同意とは分けて同意を得るものとします。
3. サービス利用者は、日本国の法令のほか、自らに適用される外国の法令がある場合はそれを含め、適用されるすべての法令に従い、患者本人の同意その他必要となる適法な処理根拠を確保するものとします。
4. サービス利用者は、前各項の同意および権限を確保していることを表明し、保証します。サービス利用者がこれに違反したことによりDentalBrainに生じた損害および費用は、第12条第3項にかかわらず、合理的な範囲でサービス利用者が負担します。ただし、DentalBrain自身の過失または法令違反に起因するものは除きます。
5. 患者が未成年者その他同意によって生ずる結果を判断する能力を有しない場合は、親権者その他の法定代理人等から必要な同意を得るものとします。
6. サービス利用者は、DentalBrainがサービス利用者および患者に対し何らの医学的責任を負わないこと（第10条）を、患者に説明するものとします。

第18条（規約の変更）

1. DentalBrainは、本規約を変更する場合、変更内容の効力発生日の30日前までにサービス利用者に対して通知するものとします。ただし、サービス利用者にとって不利益となる変更を行う場合は、効力発生日の60日前までに通知するものとします。
2. 変更内容は、第1項に定める通知期間の経過後、効力発生日をもって有効に適用されるものとします。サービス利用者が効力発生日以降に本サービスを利用した場合、変更後の規約に同意したものとみなします。

3. 第16条の2に定めるAI技術を用いた機能の開発目的でのデータ利用に関する変更（利用範囲の拡大、匿名加工方法の変更等）を行う場合、DentalBrainは既にオプトインを行っているサービス利用者に対して再度オプトインの取得を行います。
4. 前各項の規定にかかわらず、法令の改正、行政機関の命令、セキュリティ上の緊急対応その他やむを得ない事由がある場合は、事前の通知なく規約を変更できるものとします。この場合、DentalBrainは変更後速やかにその内容を通知するものとします。

第19条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が法令に基づいて無効と判断されても、当該一部以外の条項・規約の効力は有効とします。

第20条（準拠法、紛争の解決）

1. 本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービスまたは本規約に関連してDentalBrainと利用者の間で生じた紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
2. 本規約は日本語版を正文とし、翻訳版との間に相違がある場合は日本語版が優先して適用されます。ただし、適用される強行法規により別段の取扱いが必要となる場合を除きます。

附則（経過措置）

第1条（既存利用者に対する経過措置）

本規約第2次修正版（2026年3月23日）の施行前から本サービスを無料で利用していた既存のサービス利用者（以下、「既存無料利用者」といいます）に対しては、以下の経過措置を適用します。

1. 移行期間の設定 既存無料利用者は、2026年5月25日までの間、従前の条件で本サービスを無料で利用することができます。
2. 有料プランへの移行通知 DentalBrainは、2026年5月25日までの30日間、既存無料利用者が本サービスにログインする際、1日1回、有料プランへの移行に関する通知をポップアップ形式で表示します。
3. クレジットカード登録の案内 前項の通知には、2026年5月25日以降も本サービスを継続利用するためには、2026年5月24日までにクレジットカード情報を登録し、有料プランのいずれかを選択する必要がある旨を明記します。
4. 2026年5月25日以降の取り扱い 2026年5月24日までにクレジットカード情報の登録を完了し、有料プランを選択した既存無料利用者については、選択されたプランの有料契約が開始され、課金が開始されます。
5. 未登録者の利用停止 2026年5月24日までにクレジットカード情報の登録を完了しなかった既存無料利用者については、2026年5月25日午前0時をもって本サービスの利用権限が停止されます。
6. ユーザー情報の保持 前項によりサービス利用が停止された既存無料利用者の登録情報（氏名、メールアドレス、医院名等）については、DentalBrainはこれを保持し、個人情報保護方針に従って適切に管理します。DentalBrainは、当該情報を用いてメールマガジンの送信その他の情報提供を行う場合があります。

7. 再登録時の取り扱い 第5項によりサービス利用が停止された既存無料利用者が、2026年5月25日以降に本サービスの利用を再開する場合は、新規登録者と同様の手続き（資格確認を含む）を行うものとします。利用権限の停止の時点で保存されていたデータは、附則第4条第2項により保全の対象としたものを除き、従来の契約条件を踏まえてDentalBrainが別途通知する方法により、書き出しの機会を設けた後に削除します。
8. AI学習利用に関する経過措置 本附則第5項により利用権限が停止された場合、または当該利用者のデータがその後に削除された場合であっても、削除前に第16条の2に基づき匿名加工処理を施した上でAI技術を用いた機能の開発に利用されたデータについては、技術的な制約により学習済みモデルから除去することができない場合があります。既存無料利用者は、この点についてあらかじめ承諾するものとします。

第2条（既存有料利用者に対する資格確認の経過措置）

本規約第2次修正版の施行時点で有料プランを利用中の既存のサービス利用者（以下、「既存有料利用者」といいます）に対しては、以下の経過措置を適用します。

1. サービスの継続 既存有料利用者は、資格確認の完了を待たずに引き続き本サービスを利用することができます。
2. DentalBrainによる一括照合 DentalBrainは、日本国の免許を登録している既存有料利用者については、登録済み氏名を用いて、厚生労働省の公開情報により一括して資格確認を行います。それ以外の既存有料利用者については、第2条の手動確認によります。
3. 照合完了時の取り扱い 資格確認が完了した既存有料利用者については、確認済みフラグを付与します。既存有料利用者に対する個別通知は行いません。
4. 照合できなかった場合の取り扱い DentalBrainが公開情報により資格確認ができなかった既存有料利用者に対しては、免許の提示を個別に依頼します。依頼を受けた既存有料利用者は、30日以内に免許画像を提出するものとします。30日以内に提出がなかった場合、DentalBrainはリマインダーを送信します。最初の依頼から60日以内に提出がなかった場合、第7条に基づきアカウントを停止することがあります。
5. 免許を有しないことが判明した場合 資格確認の結果、第2条第1項に定める免許を有しないことが判明した場合、DentalBrainは当該サービス利用者のアカウントを即時に停止します。この場合、利用料金の返金はありません。

第3条（既存無料利用者の有料プラン移行時の資格確認）

附則第1条に定める既存無料利用者が有料プランに移行する際には、移行手続きにおいて免許番号の入力を行うものとします。クレジットカード情報の登録および免許番号の入力が完了した時点で移行手続き完了とみなし、課金を開始します。資格確認はバックグラウンドで実施し、照合できなかった場合は附則第2条第4項および第5項の手続きを準用します。

第4条（第3条の5に関する経過措置）

1. 第3条の5は、本規約第3次修正版に同意し（附則第5条）、かつDentalBrainが本サービス上で通知する同条の適用開始日以後に有料プランの契約が終了したサービス利用者に適用します。本規約第3次修正版の効力発生日以後、適用開始日より前に有料プランの契約が終了し、または退会したサービス利用者

のデータは、本規約第2次修正版の第3条第4項（有料プランの解約後、最後にログインした日から1年を経過したときに削除できる）によります。ただし、本規約第3次修正版に同意していないサービス利用者については、附則第5条によります。

2. 本規約第3次修正版の効力発生日より前に有料プランの契約が終了したサービス利用者、および同日より前に退会したサービス利用者のデータには、第3条の5を適用しません。DentalBrainは、これらのデータのうち、事故の調査、行政への対応または具体的な法的請求への対応のために必要と判断したものに限り、目的、範囲および見直しの時期を定めて保全し、保全の必要がなくなったときに削除します。保全の対象としないデータの取扱い（書き出しの機会および削除の時期）は、従来の契約条件を踏まえてDentalBrainが別途通知します。

第5条（第3次修正版への同意）

1. サービス利用者は、DentalBrainが本サービス上で示す方法により本規約第3次修正版に同意するものとします。第18条第2項（本規約第2次修正版の同項を含みます）にかかわらず、本サービスを利用したことのみをもって同意したものとみなさず、同意するまでは本規約第2次修正版を適用します。契約者のアカウントで行われた同意は、契約者の同意とみなします（第6条第3項）。この同意の際またはDentalBrainが別途示す時期に、DentalBrainは、第16条第4項に定める許諾（オプトイン）を、同意とは別の選択欄により改めて求めます。
2. 同意していないサービス利用者は、2026年12月15日までは、本サービスを利用することができます。ただし、第16条の5に定める症例共有は、同意したサービス利用者に関し利用することができます。2026年12月16日以後は、同意するまで本サービスを通常どおり利用することはできません。同意すれば、直ちに本サービスを利用することができます。同意していない場合でも、DentalBrainが定める方法により、保存されたデータの書き出しを求めることができます。
3. 同意していない有料のサービス利用者が、同意しない旨をDentalBrainに申し出た場合（効力発生日以後に同意しないまま解約を申し出た場合を含みます）、DentalBrainは、自動更新および以後の課金を停止し、支払済みの期間のうち、2026年12月16日と申出日のいずれか遅い日以後の未経過の期間に相当する利用料金を返金します。
4. DentalBrainは、同意していないこと、またはまだ回答していないことのみを理由として、解約の申出があったものとみなし、またはデータを削除することはありません。
5. 第2項の書き出しは、依頼を受けた日から5営業日以内に行い、治療中の患者の記録は優先して書き出します。依頼は登録された電子メールアドレスから受け付け、DentalBrainは、当該電子メールアドレスへの確認と、登録された氏名および免許番号の照合により本人確認を行います。
6. 同意していないサービス利用者のデータの削除の時期は、DentalBrainとサービス利用者の合意により定めます。合意がない場合は、本規約第2次修正版の第3条第4項（有料プランの解約後、最後にログインした日から1年を経過したときに削除できる）によります。
7. 無料会員で同意していない者についても、前各項に準じて取り扱います。